

# 2005年9月中間期 決算説明会



新日本無線株式會社

2005年11月9日

# 05年9月中間決算トピックス

## ◆半導体部門低調＜単体＞

- ・汎用製品のオペアンプ・コンパレータ販売減  
(前年同期間比  $\Delta$ **17.7%**)
- ・オーディオ・ビデオIC販売減 (前年同期間比  $\Delta$ **17.0%**)
- ・中国PHS、国内携帯電話向けマイクロ波デバイス  
製品販売減 (前年同期間比  $\Delta$ **40.1%**)
- ・光半導体デバイス販売増 (前年同期間比  $+$ **33.9%**)

## ◆マイクロ波管・周辺機器部門回復

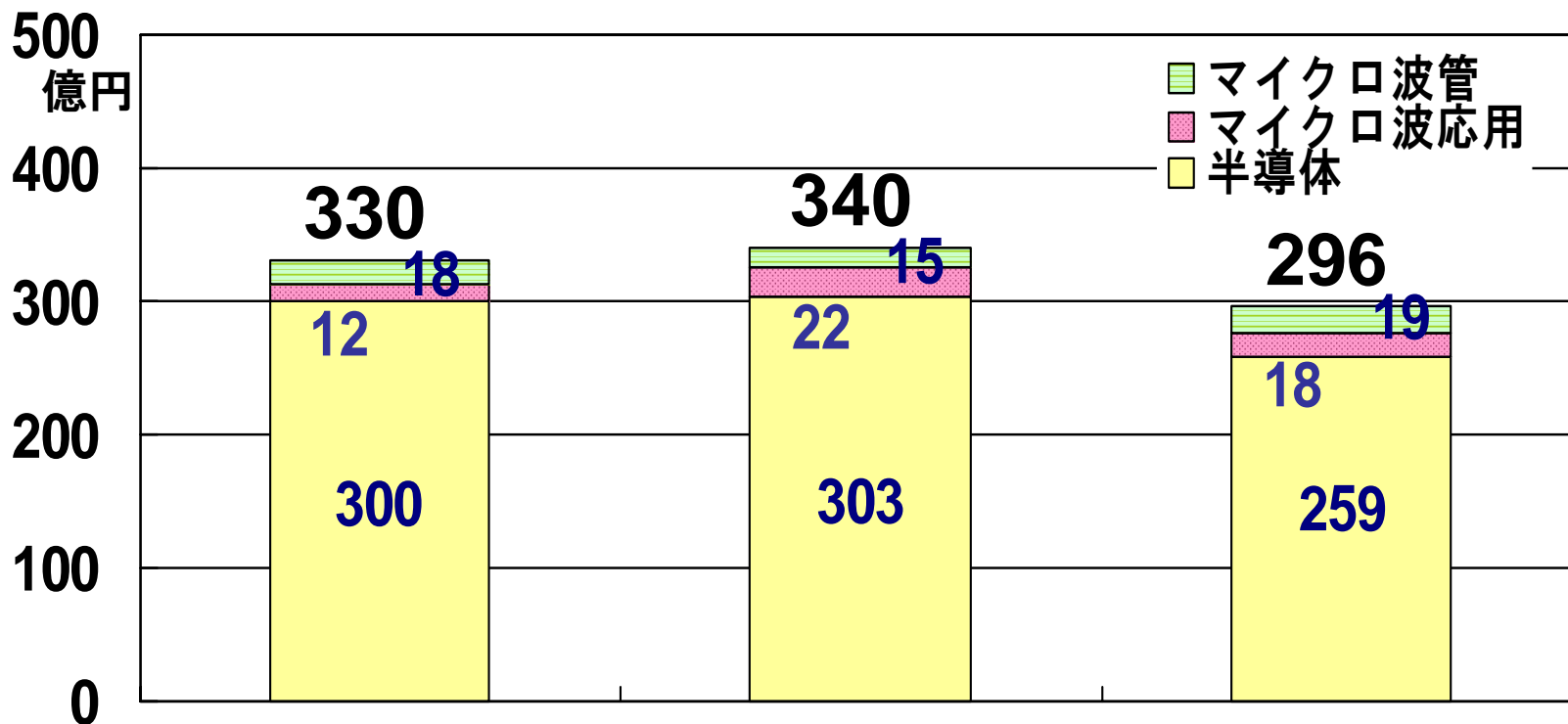
- ・官需の在庫調整局面脱却、民需の引続きの堅調に  
支えられ販売増 (前年同期間比  $+$ **30.3%**)

# 05年9月中間期 損益計算書（連結）

〔単位：百万円〕

	04年9月 中間期	05年9月 中間期	前年同期間比	
			金額	増減率
売上高	34,014	29,679	△4,335	△12.7%
売上原価	25,625	23,200	△2,425	
販売費及び一般管理費	5,667	5,641	△26	
営業利益	2,720	837	△1,883	△69.2%
営業外収益	276	112	△164	
営業外費用	95	56	△39	
経常利益	2,901	892	△2,009	△69.3%
特別損益	△69	△19	50	
税金等調整前当期純利益	2,831	873	△1,958	△69.2%
法人税, 住民税及び事業税等	975	291	△684	
当期純利益	1,855	582	△1,273	△68.6%

# 05年9月中間期 事業部門別売上高 (連結)



	03年9月中間	04年9月中間	05年9月中間
マイクロ波管	18	15	19
マイクロ波応用	12	22	18
半導体	300	303	259
<b>合計</b>	<b>330</b>	<b>340</b>	<b>296</b>

# 05年9月中間期 設備投資等(連結)

[単位：百万円]

	04年9月 中間期	05年9月 中間期	前年同期間比	
			金額	増減率
設備投資	1,693	1,521	△172	△10.2%
減価償却費 (有形・無形)	2,059	1,988	△71	△3.4%
試験研究費 開発費	3,041	3,194	153	5.0%

# 05年9月中間期 貸借対照表(連結)

[単位：百万円]

	05年3月期	05年9月中間	増 減
資産合計	59,924	59,427	△497
流動資産	36,452	36,232	△219
現金／預金	3,659	3,605	△53
受取手形／売掛金	16,330	15,469	△861
たな卸資産	14,884	15,216	332
その他	1,578	1,940	362
固定資産	23,472	23,194	△277
有形固定資産	17,130	16,699	△430
無形固定資産	244	254	10
投資その他の資産	6,098	6,240	142

# 05年9月中間期 貸借対照表(連結)

[単位：百万円]

	05年3月期	05年9月中間	増 減
負債及び資本合計	59,924	59,427	△497
負債合計	36,907	35,892	△1,015
流動負債	26,892	25,814	△1,078
支払手形／買掛金	7,303	7,241	△62
短期借入金	11,404	11,416	12
一年内返済予定の長期借入金	710	490	△220
その他	7,474	6,667	△807
固定負債	10,015	10,077	62
長期借入金	380	530	150
退職給付引当金	8,869	9,007	138
その他	765	540	△225
資本合計	23,016	23,535	519

# 06年3月期 事業計画の前提条件

**連 結** 05年3月期実績：650億円→06年3月期計画：620億円(4.7%減少)

<b>マイクロ波関係</b>		前 期 比
マイクロ波管	官需・民需とも微増	2.1%増
マイクロ波応用	衛星通信用コンポーネント製品売上微減	2.5%減

<b>半 導 体</b>		前 期 比
全 体	電子部品の調整局面継続	5.4%減
デバイス	携帯電話機/PHS向けGaAs IC の販売減、 光半導体デバイス拡販	4.3%増
バイポーラ	主力のオペアンプ/コンパレータ, オーディオ/ビデオ 用ICの販売減	10.4%減
モ ス	電源IC, 水晶発振器用IC, DSP, オーディオ/ビデオ用IC 販売増	11.6%増

計画為替レート ¥110.00/\$

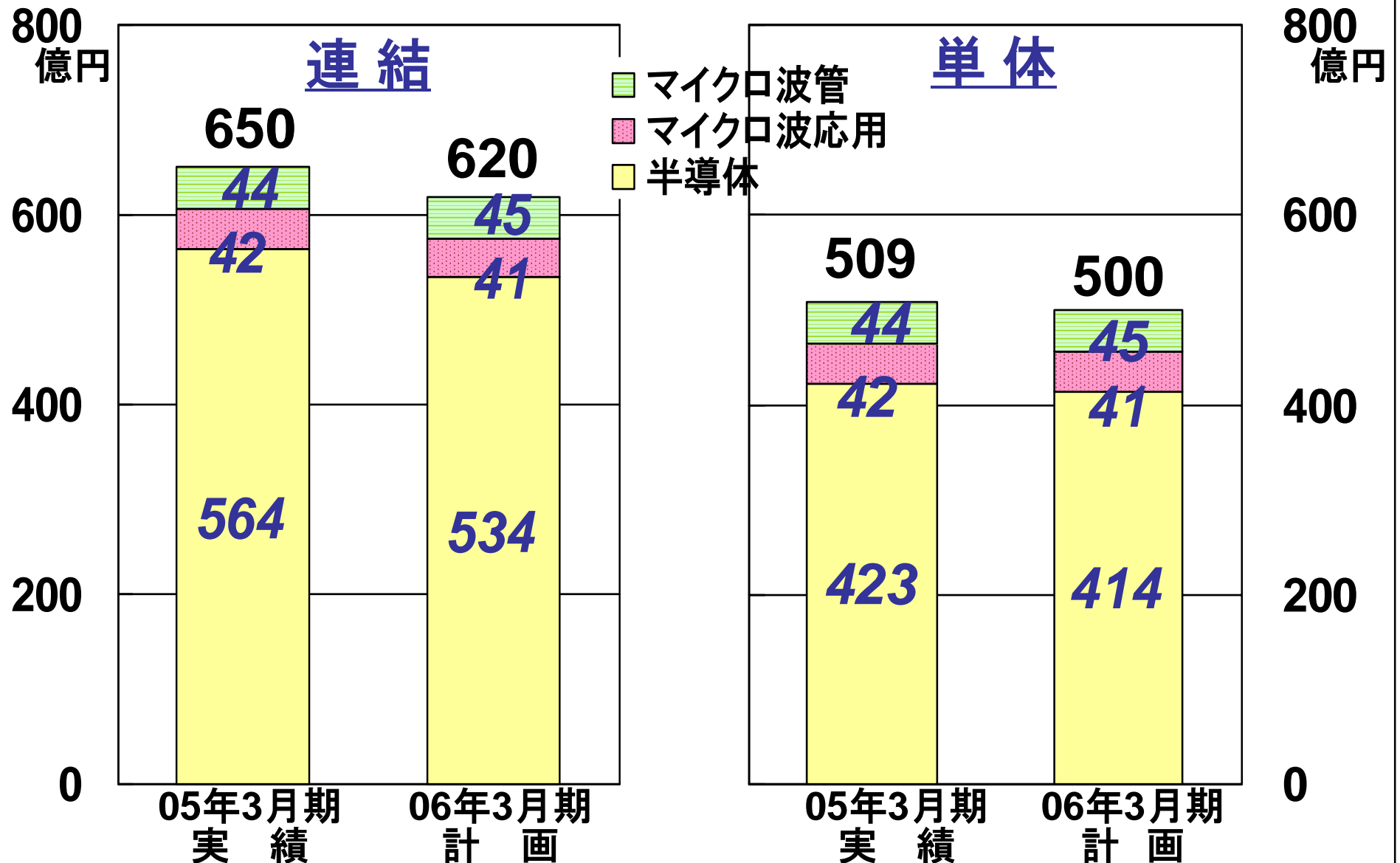


# 06年3月期 事業計画(連結)

[単位：百万円]

	05年3月期 実績	06年3月期 計画	前期比	
			金額	増減率
売上高	65,053	62,000	△3,053	△4.7%
売上原価	50,113	48,700	△1,413	
販売費及び一般管理費	11,336	11,450	114	
営業利益	3,602	1,850	△1,752	△48.6%
営業外収益	559	170	△389	
営業外費用	187	120	△67	
経常利益	3,975	1,900	△2,075	△52.2%
特別損益	△34	△100	△66	
税金等調整前当期純利益	3,941	1,800	△2,141	△54.3%
法人税, 住民税, 事業税等	1,372	600	△772	
当期純利益	2,569	1,200	△1,369	△53.3%

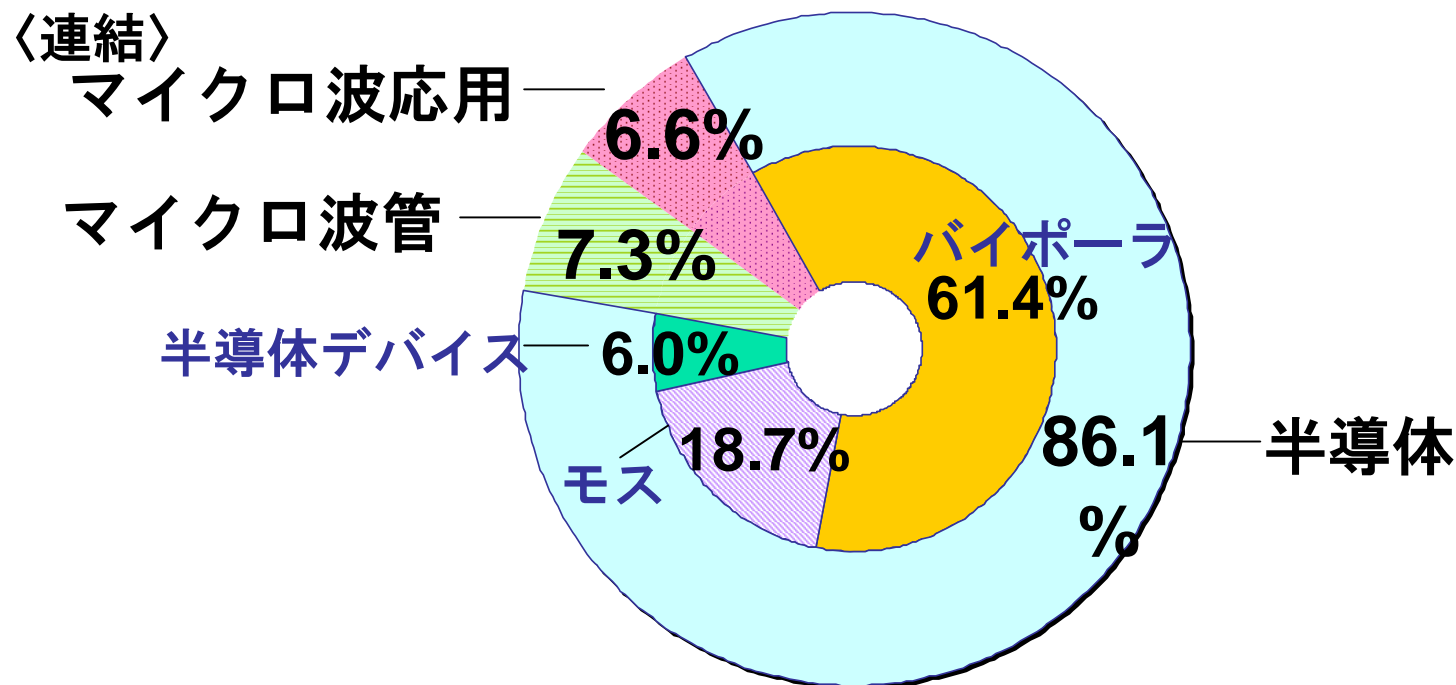
# 06年3月期 事業部門別売上計画



# 06年3月期 事業部門別売上比率

〈計画〉

〈売上高〉	連 結		単 体	
マイクロ波管	45 億円	7.3%	45 億円	9.0%
マイクロ波応用	41 億円	6.6%	41 億円	8.2%
半 導 体	534 億円	86.1%	414 億円	82.8%
合 計	620 億円	100.0%	500 億円	100.0%



# 06年3月期 設備投資等計画 (連結)

[単位：百万円]

	05年3月期	06年3月期			前期比
	実績	上期実績	下期計画	通期計画	増減率
設備投資	3,958	1,521	2,549	4,070	2.8%
減価償却費 (有形・無形)	4,466	1,988	2,438	4,426	△0.9%
試験研究費 開発費	6,198	3,194	3,355	6,549	5.7%

# 製品展開（マイクロ波製品）

## マイクロ波管

マイクロ波電子管  
船舶レーダ用マグネトロン→スプリアス規制対応（不要輻射抑制）  
カソード

## マイクロ波応用製品

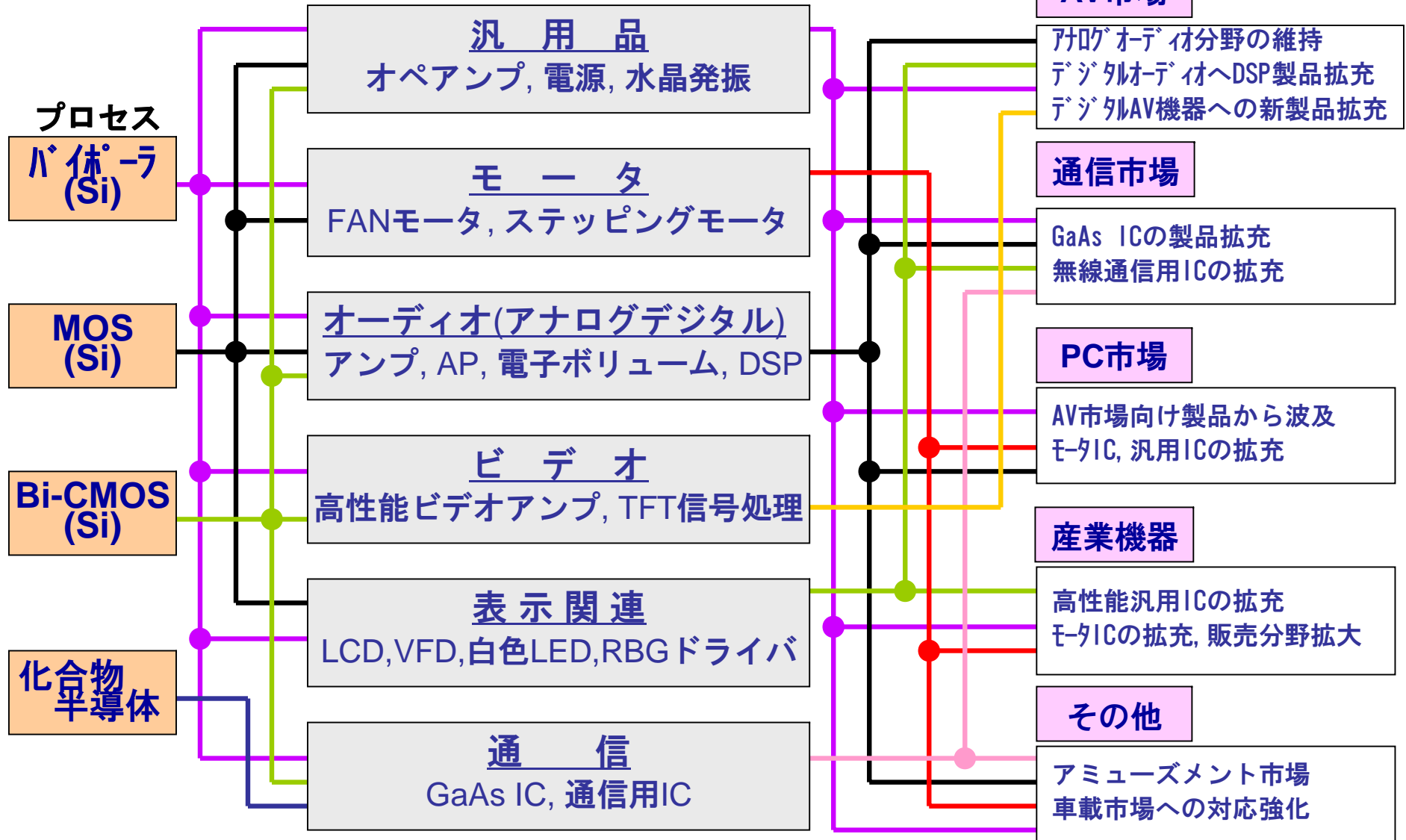
ODU (Outdoor Unit)	FWA (Fixed Wireless Access)	センサモジュール
衛星通信用送受信ユニット 高周波対応 ku→kaバンド 高出力 / 高効率	地上通信用送受信ユニット 高周波 低消費電力化 ローコスト	高周波対応 (X-Kバンド) 動体検知 →静体検知測距

# 製品展開（半導体製品）

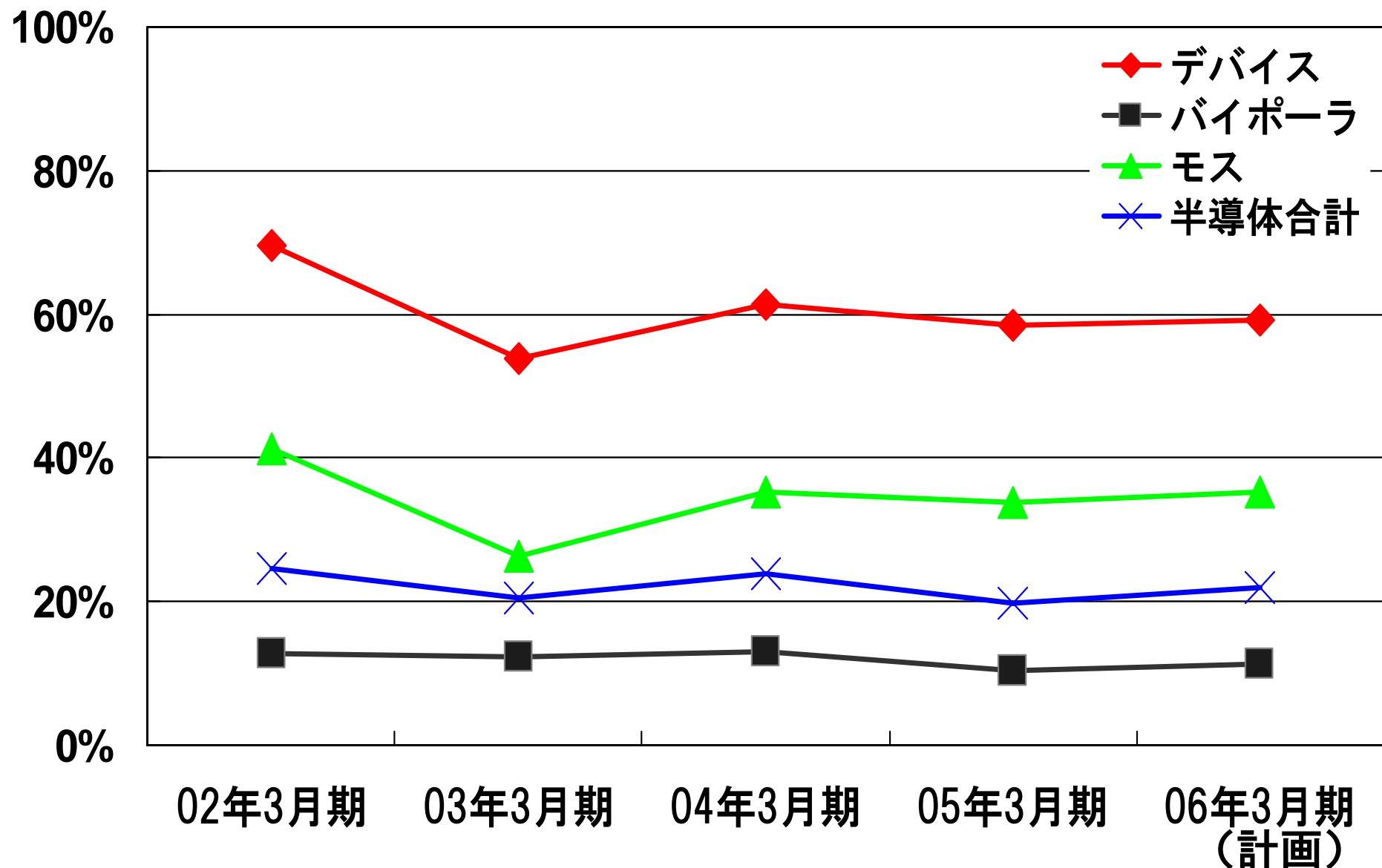
<b>バイポーラ・モスIC</b>		
<b>オペアンプ</b>	<b>電源 IC</b>	<b>モータ用 IC</b>
入出力フルスイング、 低消費電力 (デジタル機器、産業機器) 超高速、高精度 (産業機器)	LDO/ボルテージディテクタ、 スイッチングレギュレータ、 充電制御用 (リチウムイオン電池)、 低電圧動作、大電流対応、 アプリケーション別複合化電源	高出力化、高耐圧化 (ファンモータ用、 ステッピングモータ用)
<b>表示関連</b>	<b>オーディオ/ビデオ用 IC</b>	<b>水晶発振用 IC</b>
LCDドライバ、 B&W LCD用 (オーディオ用) カラーSTN用 (携帯サブ液晶) VFDDドライバ (A/V機器) 白色及びRGB LEDドライバ	ビデオアンプ (DSC, DVD等) TFT信号処理 (カーナビ、ポータブルDVD) オーディオプロセッサ (薄型TV、カーオーディオ)、D級アンプ、 DSP (薄型TV、ポータブル機器)	低電圧動作、 低消費電流、 高周波対応、 (光通信、デジタル機器)
<b>半導体デバイス</b>		
<b>GaAs IC</b>		<b>光半導体デバイス</b>
製品内容 LNA, ミキサ、受信系複合IC、 アンテナSW、各種スイッチ、 パワーアンプ、ドライバアンプ、 高集積高周波IC	用途 携帯電話向け高周波IC (W-CDMA, CDMA2000, GSM, PHS) その他用途向け高周波IC (無線LAN, Bluetooth, GPS等)	超小型センサCOBPリフレクタ (携帯電話用レンズモジュール) リモコン受光モジュール (A/V機器等)、 光ピックアップ用PD、 PDIC (DVD) 照度センサ

# 半導体事業展開

## 設計資産（主要製品群）



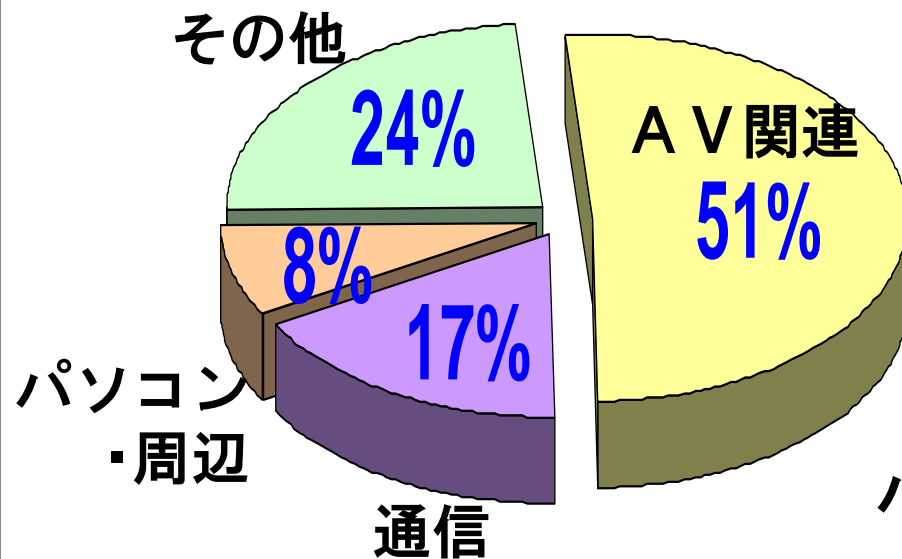
# 半導体新製品売上比率(単体)



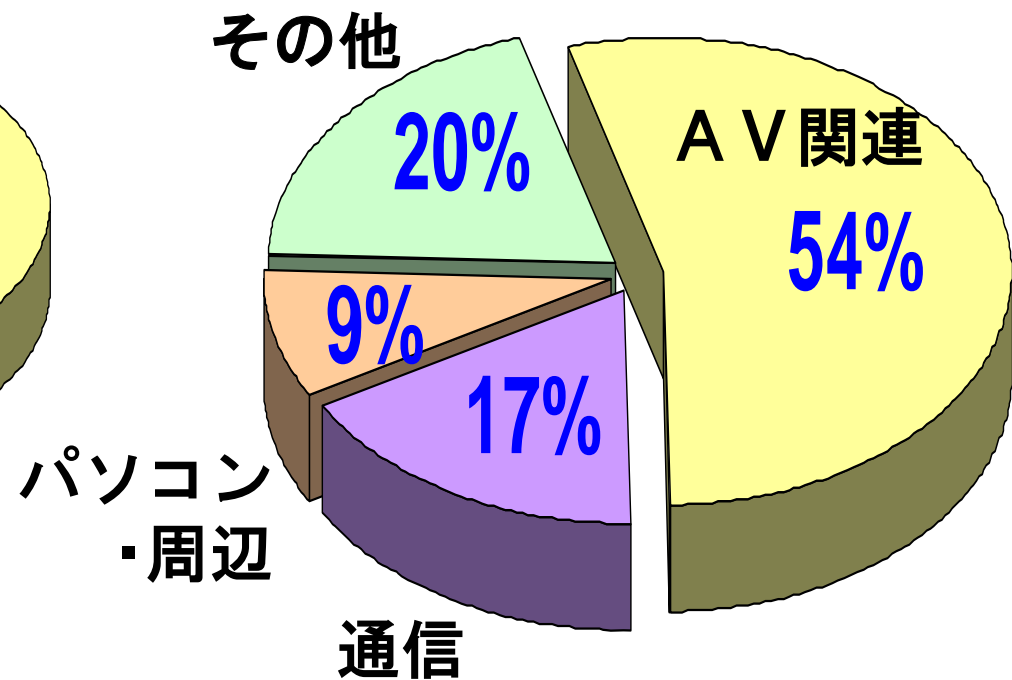


# 半導体販売分野別状況

04年9月中間期



05年9月中間期



# 経営戦略～中期展望～

営業力の強化・拡販／

新製品売上比率の向上

半導体事業部門統括機能の強化

販売部門の「売れるモノ」と事業部門（商品企画、設計開発部門）の「売りたいモノ」の相乗効果による拡販

中国への販売網の強化

# 経営戦略～中期展望～

タイNJR生産能力増強

エヌ・ジェイ・アール福岡の活用拡大

社会的責任経営の実践

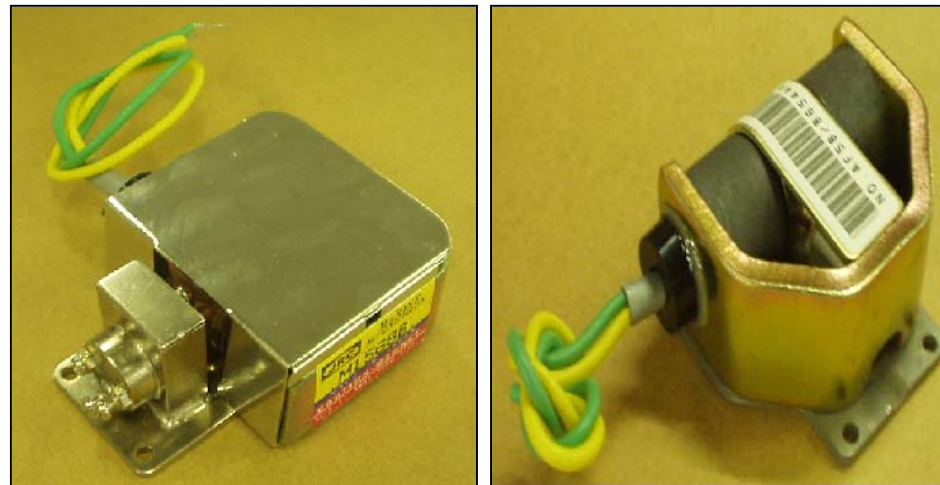
品質経営、環境経営の統合運営

リスクマネジメント・システムの導入

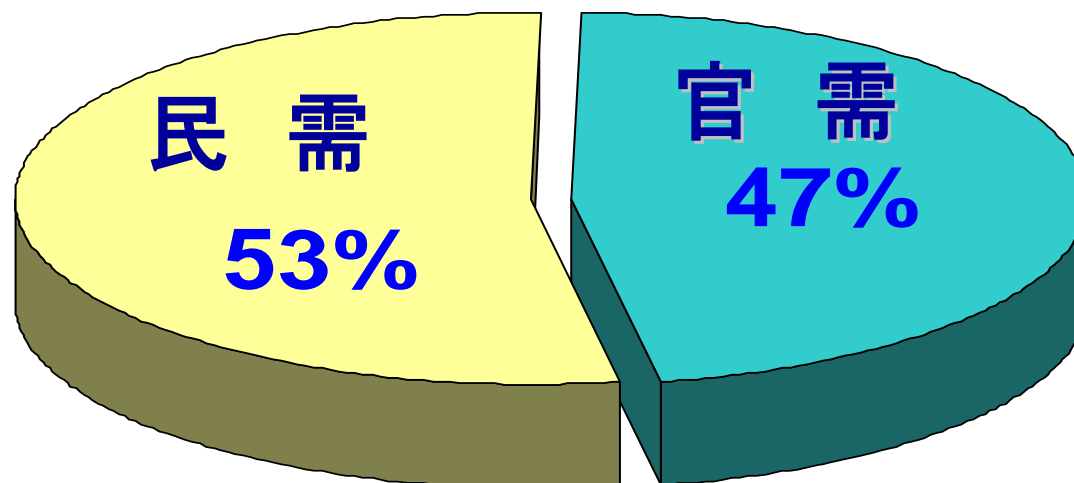
# 事業部門別状況

## マイクロ波管

レーダ用部品が主体  
マグネトロン, TWT, CFA,  
レーダコンポーネント  
官需用は国内3社に限定  
民需用は国内1社、海外1社で寡占  
(当社シェア 70%)

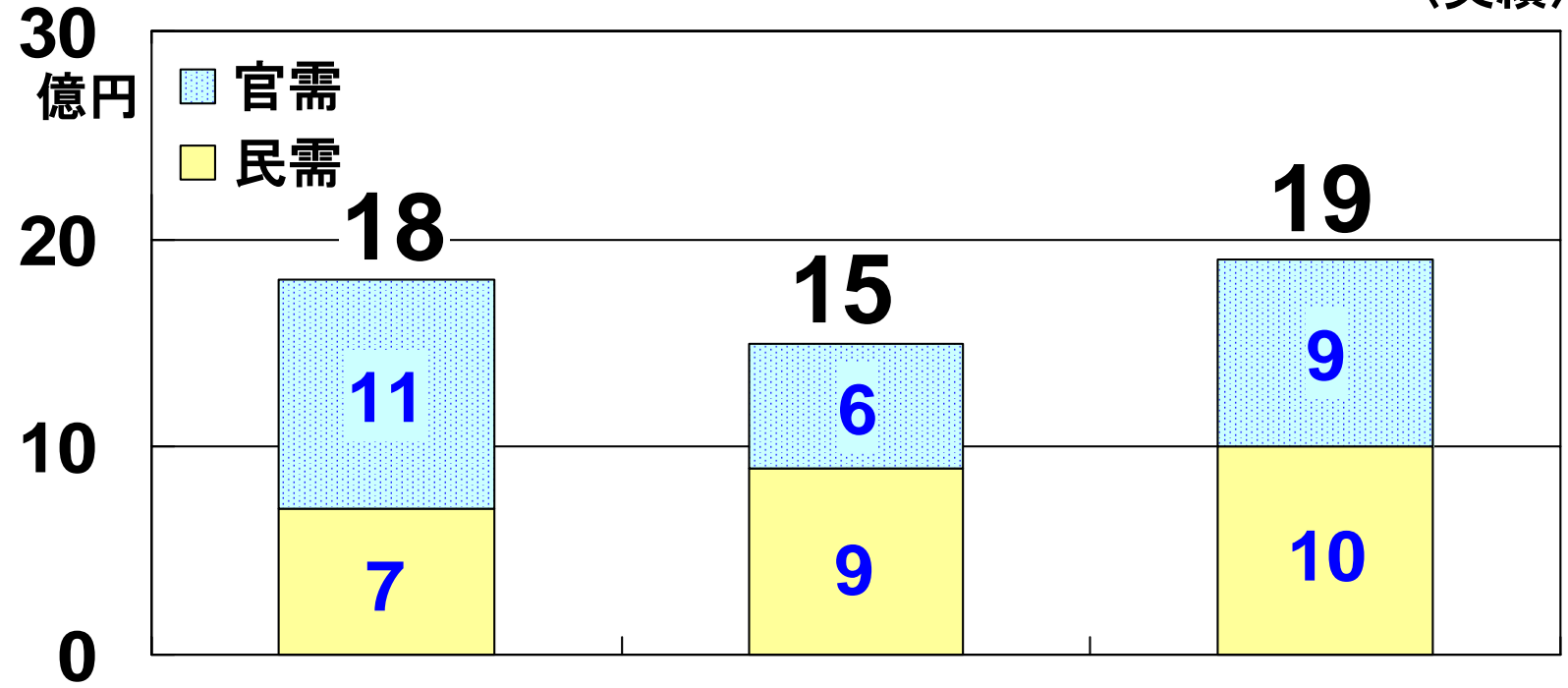


《05年9月中間期》売上構成比(連結)



# マイクロ波管売上高推移（連結）

〈実績〉



	03年9月中間	04年9月中間	05年9月中間
官 需	11	6	9
民 需	7	9	10
合 計	18	15	19

# 事業部門別状況

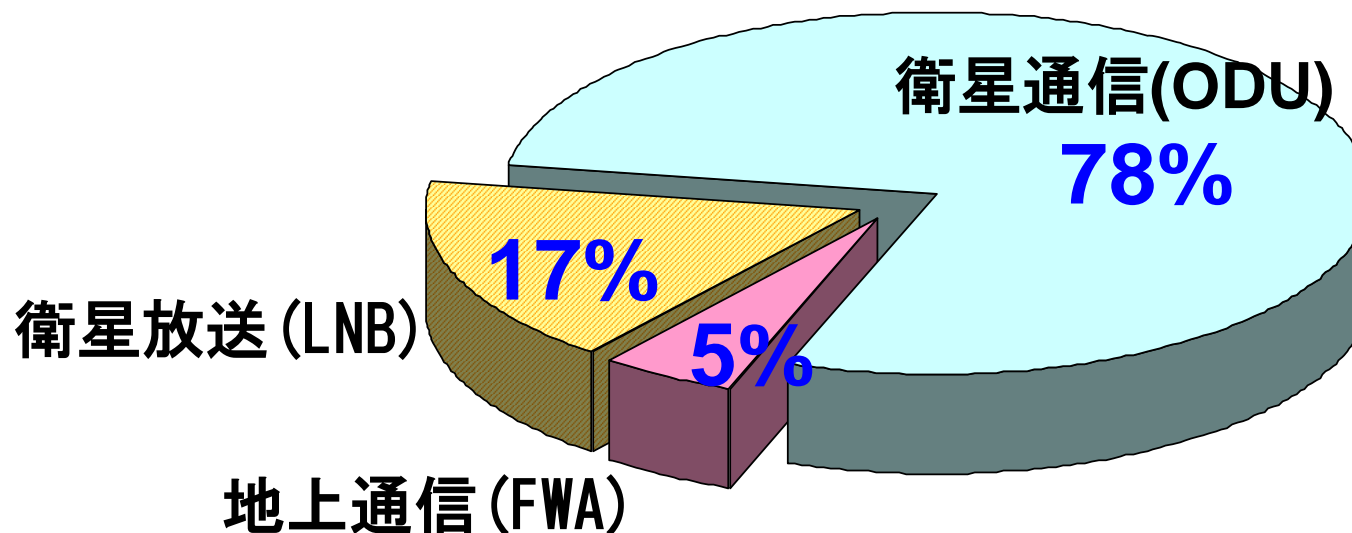
## マイクロ波応用製品

衛星放送／通信用及び地上通信用送受信コンポーネント製品が主体

トランスミッタ、レシーバ、ローノイズアンプ

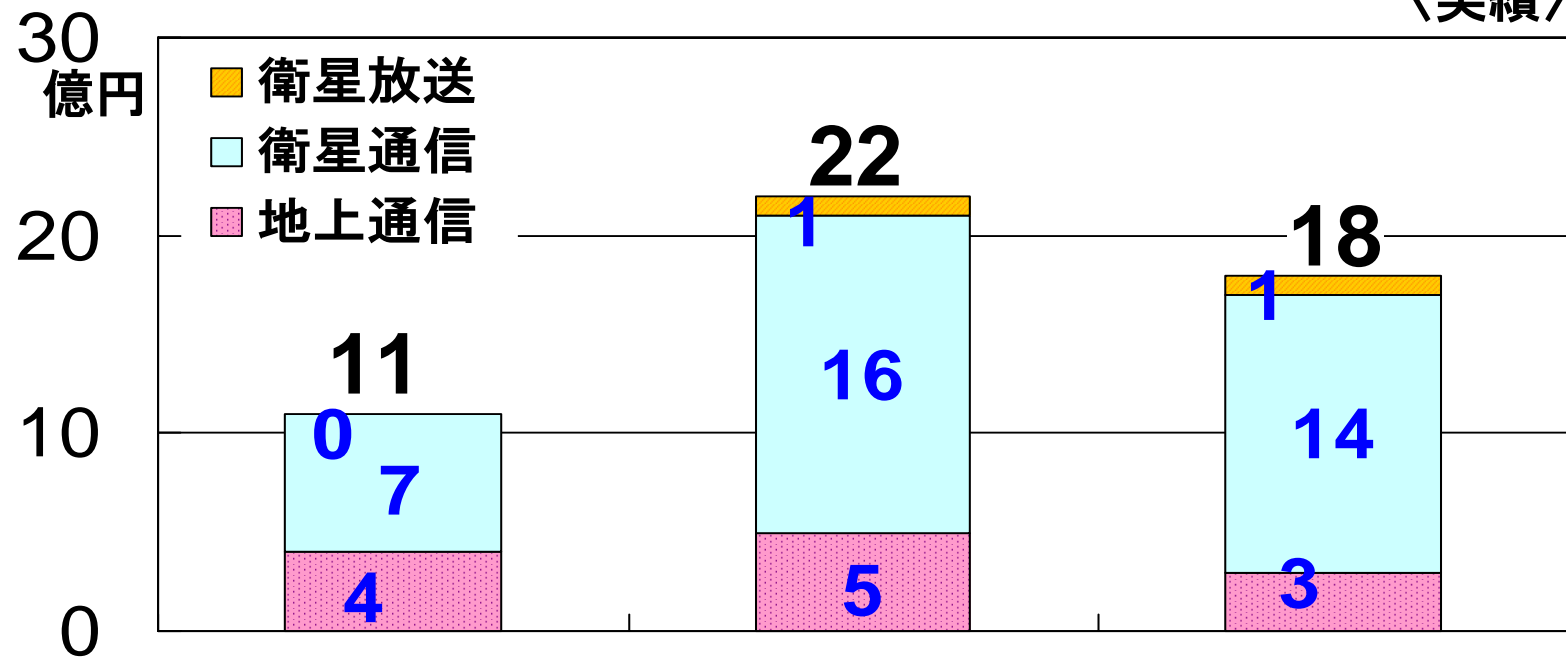


## 《05年9月中間期》売上構成比（連結）



# マイクロ波応用製品売上高推移 (連結)

〈実績〉



03年9月中旬

04年9月中旬

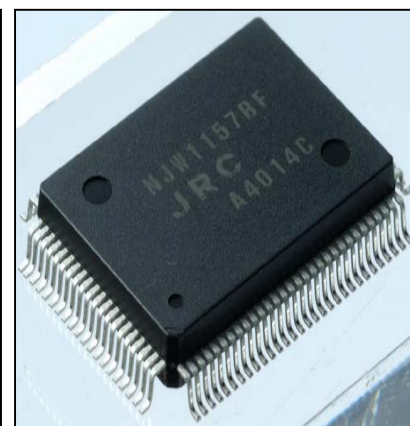
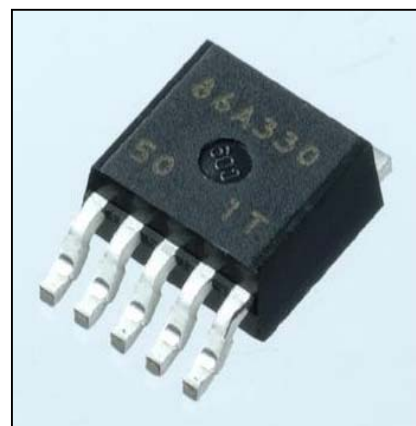
05年9月中旬

	03年9月中旬	04年9月中旬	05年9月中旬
衛星放送	0	1	1
衛星通信	7	16	14
地上通信	4	5	3
<b>合計</b>	<b>11</b>	<b>22</b>	<b>18</b>

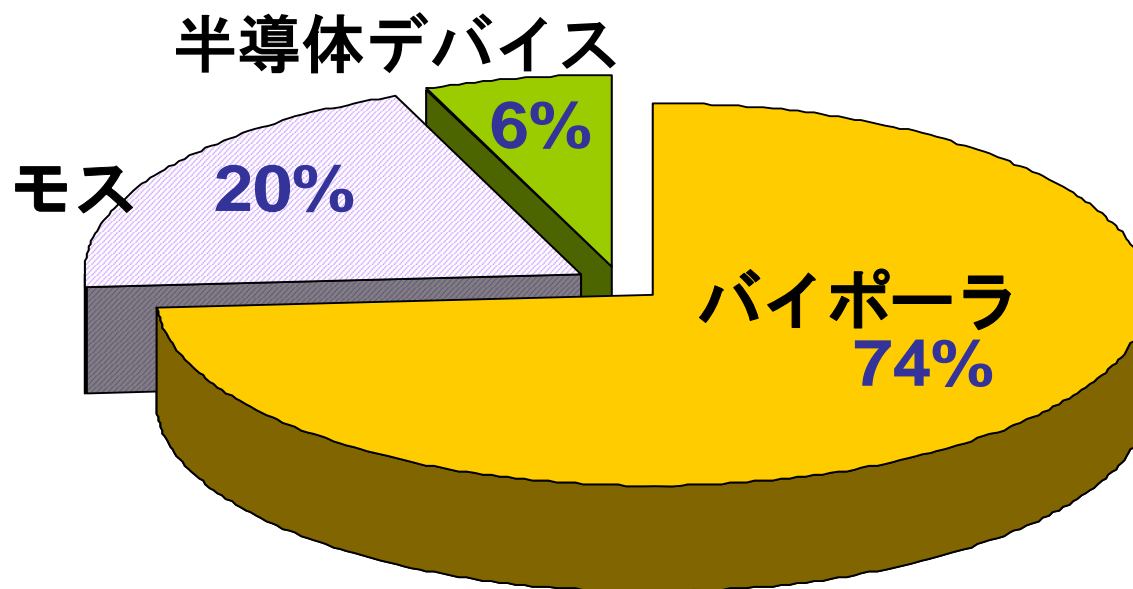
# 事業部門別状況

## 半導体

アナログ系汎用品が主体  
オペアンプ／コンパレータ、  
電源IC、  
オーディオ/ビデオ用IC

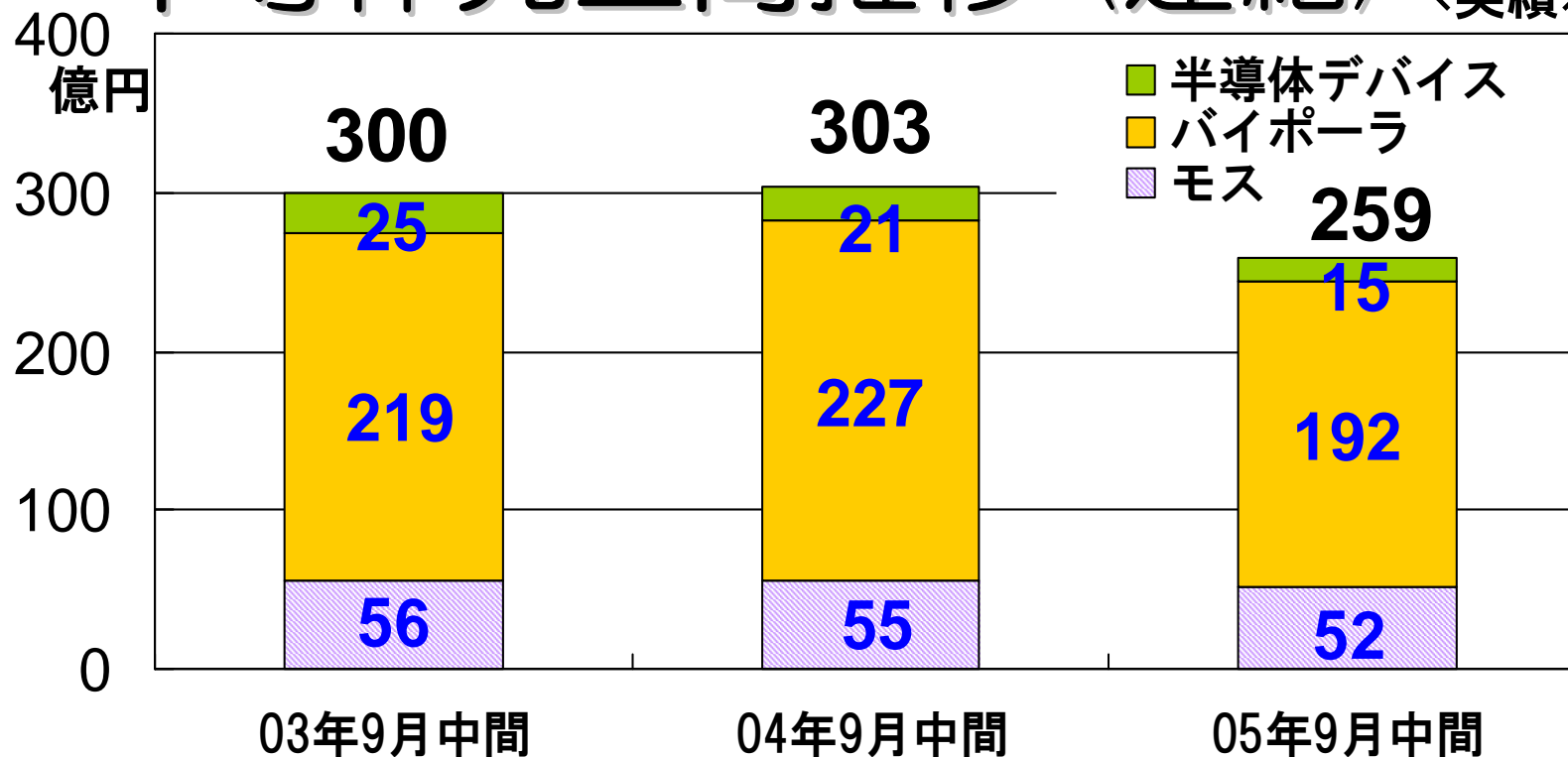


《05年9月中間期》売上構成比（連結）





# 半導体売上高推移 (連結) <実績>



	03年9月中旬	04年9月中旬	05年9月中旬
半導体デバイス	25	21	15
バイポーラ	219	227	192
モ ス	56	55	52
合 計	300	303	259

# 会社概要

創 立	1959年(昭和34年) 9月	
	日本無線(株)より半導体,マイクロ波技術を継承。量産部品メーカーとして創立。以降、両技術を発展、応用させ規模拡大。	
沿 革	1991年11月	株式公開
	2000年10月	東証第 2 部上場
	2002年 9月	東証第 1 部上場
資 本 金	52億円 (日本無線出資比率 50.49%)	
従業員数	1,608名(連結 3,121名)	
グループ会社(連結子会社)	半導体製造会社(前工程) 福岡の1社	
	半導体製造会社(後工程) 佐賀・タイ・秩父の3社	
	半導体販売会社 国内,シンガポール,米国の3社	
	業務受託会社 国内の1社	
売 上 高	2005年3月期	509 億円 (連結 650億円)
	2004年3月期	522 億円 (連結 670億円)

# 新日本無線株式会社

本社  
東京都中央区



本社機構・半導体営業部門

川越製作所  
埼玉県ふじみ野市



半導体製造前工程・研究開発部門  
マイクロ波管部門  
マイクロ波応用部門

# グループ会社

## 販売子会社

(国内) (株)エヌ・ジェイ・アールトレーディング

(海外) NJR CORPORATION

NJR SINGAPORE (PTE) LTD

## 生産子会社

(国内) 佐賀エレクトロニクス(株)

(株)エヌ・ジェイ・アール秩父

(株)エヌ・ジェイ・アール福岡

(海外) THAI NJR CO.,LTD.

## 業務受託会社

(国内) (株)エヌ・ジェイ・アールサービス

# グループ会社

佐賀エレクトロニクス(株)  
佐賀県神埼郡

THAI NJR CO.,LTD.  
タイ国ランブーン市



**半導体製造後工程の主力工場**    **半導体製造後工程担当**

# グループ会社

(株)エヌ・ジェイ・アール福岡  
福岡県福岡市



**半導体製造前工程担当**



# 新日本無線株式会社

ご静聴ありがとうございました。

## － 予想数値に関する注意事項 －

この資料に記載されている業績予想数値は、現時点で入手可能な情報をもとにした当社における推測・予測に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。

実際の業績は、様々な要因により、これらの予想数値とは大きく異なる場合があります。予めご承知の上、ご利用下さいますようお願い申し上げます。